



CORPORATE BOOK

平成30年3月期(第9期第2四半期)



～創造と貢献～ 新しい価値を創造して、社会に貢献する



代表取締役社長
襟川 陽一
(ゼネラルプロデューサー シブサワ・コウ)

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
ここに当社第9期の中間報告書(平成29年4月1日から平成29年9月30日まで)をお届けするにあたり、ご挨拶申し上げます。

上半期におきましては、主力タイトルの多くが第3四半期以降に予定されている中、『仁王』のダウンロードコンテンツの配信やコラボレーションタイトル『ファイアーエムブレム無双』の発売、当社グループのIP許諾による海外ロイヤリティの収入増加や有価証券売却益の増加により、経常利益、四半期純利益については第2四半期連結累計期間として経営統合以来、最高益を更新いたしました。

下半期におきましては、「シブサワ・コウ」ブランドからはシリーズ最新作となる『信長の野望・大志』を11月30日に発売、iOS/Android版への配信も決定しております。「ω-Force」ブランドからは、20周年を記念するタイトルとして、『真・三國無双8』を2018年2月のワールドワイドでの発売に向け開発を進めております。「Team NINJA」ブランドでは、世界でミリオンヒットとなった『仁王』をSteam®に展開したほか、開発を担当する『DISSIDIA FINAL FANTASY NT』が株式会社スクウェア・エニックスより2018年1月に発売される見込みです。「ガスト」ブランドからは、アトリエシリーズ20周年の作品として、『リディー&スールのアトリエ ～不思議な絵画の錬金術士～』を12月21日に発売予定です。「ルビーパーティー」ブランドでは、『ときめきレストラン☆☆☆』のライブをVRで体験できるタイトルの開発に取り組んでおります。新設した「midas」ブランドでは、スマートフォン向けに2つのタイトルコンセプトを発表いたしました。また、最先端のVR体験により新しい楽しさを提供する『VR センス』は、全国のアミューズメント施設において順次稼働を予定しております。

通期におきましては、世界中のゲームファンに喜んでいただける充実したコンテンツの提供を通じて、過去最高の業績達成に向けチャレンジしてまいります。

株主の皆様には、引き続き一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成29年12月
代表取締役社長 襟川 陽一

平成30年3月期第2四半期連結累計期間の状況

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境が改善する一方、個人消費は緩やかな回復基調で推移いたしました。

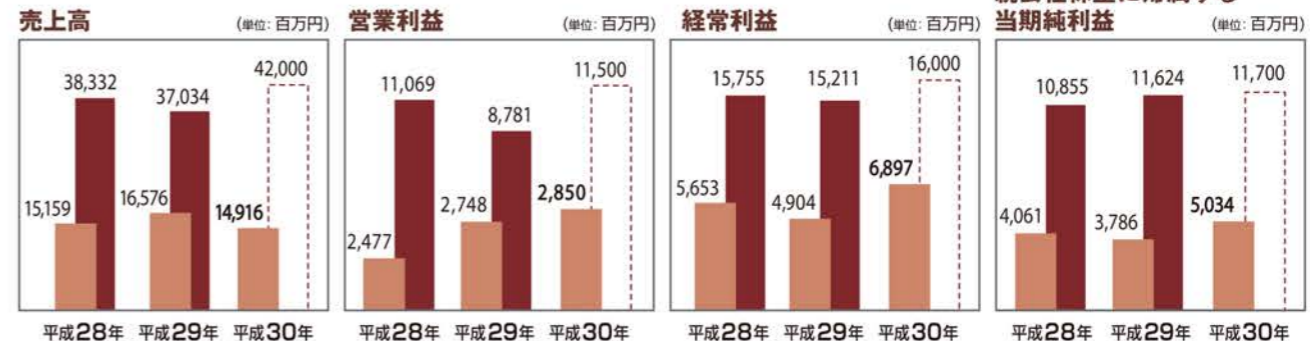
ゲーム業界におきましては、新型ゲーム機「Nintendo Switch™」の好調や有カタイトルの発売により、2017年度上半期の家庭用ゲーム市場規模は5年ぶりに前年同期を上回りました。スマートフォンゲーム市場もワールドワイドで今後も拡大が続くことが予想されます。9月に開催された「東京ゲームショー2017」では「VR/ARコーナー」やゲームの対戦競技「e-Sports」が実施されるなど、ゲーム市場全体は今後も更なる成長が見込まれます。

このような経営環境において、当社グループでは経営方針「IPの創造と展開」のもと、各種施策に取り組んでおります。「日本ゲーム大賞」では、2017年2月に発売しグローバルでミリオンヒットとなった『仁王』が

年間作品部門における「優秀賞」を受賞しました。また、今後期待される作品に贈られる「フューチャー部門賞」においては、『ファイアーエムブレム無双』、『真・三國無双8』、株式会社スクウェア・エニックスと共同で開発中の『DISSIDIA FINAL FANTASY NT』の3タイトルが受賞するなど、高い評価を受けました。

当期は、主力タイトルの多くを第3四半期以降に発売を予定しておりますが、当第2四半期連結累計期間の営業利益は計画を上回り、有価証券売却益の増加により営業外収益も好調に推移しました。これらにより、売上高149億16百万円(前年同四半期比10.0%減)、営業利益28億50百万円(同3.7%増)、経常利益68億97百万円(同40.6%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益50億34百万円(同33.0%増)となりました。経常利益、四半期純利益については、第2四半期連結累計期間として経営統合以来、最高益を更新しました。

●財務ハイライト



平成30年3月期(第2四半期累計)

エンタテインメント事業

売上高

134億10百万円

セグメント利益

26億45百万円

シブサワ・コウ

Produced by
Omega Force

Team NINJA

カスト

Ruby Party

M
midas

「シブサワ・コウ」ブランドでは、「Champion Jockey Special」と「Winning Post 8 2017」を Nintendo Switch向けにリリースいたしました。また、欧米向けに「三国志13 with パワーアップキット」を発売いたしました。スマートフォンゲームにおいては、「100万人」シリーズやリリースから2周年を迎えた「信長の野望 201X」が引き続き堅調に推移しております。また、当社グループがIPを許諾した「三国志2017」が9月より中国にて配信され、10月には登録者数が200万人を達成するなど非常に好評を博しております。

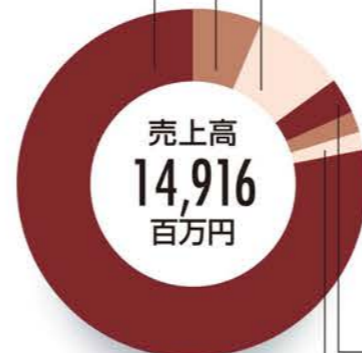
「ω-Force」ブランドでは、世界中で人気のアニメーション作品「進撃の巨人」が原作のタクティカルハンティングアクションゲーム「進撃の巨人2」の製作を発表し、話題を呼びました。また、欧米向けに、「戦国無双 ~真田丸~」、「無双☆スターズ」を発売いたしました。

「Team NINJA」ブランドでは、「ファイアーエムブレム」と当社の「無双」シリーズとのコラボレーションタイトル「ファイアーエムブレム無双」を9月に発売いたしました。「仁王」は、リピート販売が引き続き堅調に推移し、ダウンロードコンテンツ三部作を配信しました。「DEAD OR ALIVE 5 Last Round」では、基本無料版が累計1,000万ダウンロードを突破し、有料コンテンツ販売も順調です。スマートフォンゲームでは、株式会社スクウェア・エニックスと共同で開発した「DISSIDIA FINAL FANTASY OPERA OMNIA」が収益に貢献しました。

「ガスト」ブランドでは、東映アニメーション株式会社とのコラボレーションによるアニメとゲームが融合したクロスリンクRPG「拡張少女系トライナリー」を4月にリリースいたしました。8月には「よるのないくに」の続編である「よるのないくに2 ~新月の花嫁~」を発売いたしました。また、欧米・アジア向けに「BLUE REFLECTION 幻に舞う少女の剣」を発売いたしました。

「ルビーパーティー」ブランドでは、上半期に7つのイベントを開催しました。「ときめきレストラン☆☆☆」関連のイベント、「ネオロマンス♥フェスタ 金色のコルダ 星奏学院祭6」などのライブイベントを開催し、観客動員数は4万人となりました。

「midas」ブランドでは、若手社員によるスマートフォン市場での新規IPの創造を目指しています。「東京ゲームショー2017」において、「Black」をテーマとした「PROJECT CODE: F」と、「White」をテーマとした「PROJECT CODE: PUCK」を発表いたしました。



「パチスロ信長の野望・創造」、「パチスロ 討鬼伝」の2タイトルをリリースしました。パチンコ・パチスロ機は規則の改正による先行き不透明な状況もあり減益となりましたが、引き続き効率的な受託開発業務を推進してまいります。



©武論尊・原哲夫 / NSP 1983 著作権許諾証KOL-127 ©2010-2013 コーエーテックモゲームス ©Sammy

既存店売上高では、プライズゲームを中心とした施策が奏功し前値同期を上回りました。多機能筐体「VR センス」は、9月にロケーションテストを実施し多くのお客様の注目を集めました。「VR センス」の開発費用が先行したためセグメント損失が発生しております。



当社グループが保有する賃貸用不動産が引き続き高い稼働率を維持しております。



売上高 82百万円 セグメント利益 23百万円

SP事業

売上高

4億63百万円

セグメント利益

1億45百万円

アミューズメント施設 運営事業

売上高

6億81百万円

セグメント損失

1億31百万円

不動産事業

売上高

3億89百万円

セグメント利益

1億68百万円

その他事業

パッケージソフト

好評発売中



信長の野望
大志

Windows® / PlayStation®4 / Nintendo Switch™

2017年12月発売予定



アトリエ
リディエ&スエールのアトリエ
～不思議な絵画の錬金術士～

PlayStation®4 / PlayStation®Vita / Nintendo Switch™

2018年2月発売予定



三國無双
8

PlayStation®4

コラボタイトル

2018年1月発売予定 開発担当



DISSIDIA
FINAL FANTASY
NT

©KOEI TECMO GAMES/SQUARE ENIX CO., LTD. All Rights Reserved.
CHARACTER DESIGN: TETSUYA NOMURA
ILLUSTRATION: ©2017 YOSHITAKA AMANO

PlayStation®4

2018年3月発売予定



進撃の巨人
2

原作：諷山創「進撃の巨人」(講談社刊)
©諷山創・講談社 / 「進撃の巨人」製作委員会 ©コーエーテックモゲームス

PlayStation®4 / PlayStation®Vita / Nintendo Switch™

スマホタイトル

2018年配信予定

PROJECT CODE : F



Midas

信長の野望
大志

iOS / Android版

my GAMECITY / 株式会社コーエーテックモゲームス

サービス中



my GAMECITY
会員数100万人突破! コーエーテックモゲームスがお届けする、楽しいゲームやコンテンツが盛りだくさんの大人気SNSサイトです。

イベント / 株式会社コーエーテックモゲームス

2017年9月開催



ネオロマンス♥フェスタ
金色のコルダ星奏学院祭6
「金色のコルダ」の人気声優が多数出演するイベント、「ネオロマンス♥フェスタ 金色のコルダ 星奏学院祭6」がパシフィコ横浜国立大ホールにて、2日間にわたり開催されました。

撮影：大山雅夫

パートナー各社の商品 / 株式会社コーエーテックモネット

好評発売中



アイディアファクトリー株式会社(ブランド名:オトメイト)「ニル・アドミラリの天秤 クロユリ炎陽譚」、株式会社文化放送エクステンド(ブランド名:eXtend)「ハイリゲンシュタットの歌」、株式会社DMM.com「War Thunder プレミアムパッケージ」など、恋愛アドベンチャーのジャンルを中心に、パートナー各社のタイトルが高い評価を得ました。コンサルテーション営業を強化し、パートナー各社と協力して、今後お客様に良質のゲームを提供してまいります。

©2016 IDEA FACTORY/DESIGN FACTORY © NIPPON CULTURAL BROADCASTING EXTEND INC. Published by ©DMM GAMES. ©2017 Gaijin Entertainment. All rights reserved.

モバイルコンテンツ配信 / CWS Brains株式会社

サービス中



超WORLDサッカー!
超ワールドサッカー
サッカーファン向けに最新情報を提供する日本最大級のサッカー情報サイト「超WORLDサッカー!」を運営しています。また厳選サッカー情報満載のキュレーションアプリ「超WORLDサッカー!PLUS」も好評配信中です。

アミューズメント施設運営 / 株式会社コーエーテックモウェブ

テックモビアロックダム
インターパーク店



栃木県宇都宮市にある北関東最大級の商業施設「FKDインターパーク」の店舗では、人気プライズゲーム機を多数設置し、地域一番店として運営しています。

スロット・パチンコ / 株式会社コーエーテックモウェブ

稼働中



パチスロ 討鬼伝 / CR無双OROCHI
株式会社七匠より、ゲーム「討鬼伝」をモチーフとした「パチスロ 討鬼伝」が発売され、ゲーム同様「ミタマ」が重要なカギを握るシステムが話題となりました。また、株式会社サンスリーからはゲーム「無双OROCHI」をモチーフとしたパチンコ、「CR無双OROCHI」が発売になり、こちらは爽やかな勝利感を味わえる「無双BATTLE MODE」が人気を得ています。

©NANASHOW ©SanThree

Microsoft, WindowsはMicrosoft Corporationの、米国およびその他の国における登録商標または商標です。Windows®は「Microsoft® Windows® Operating System」の略称です。
*PlayStationは株式会社ソニー・インタラクティブエンタテインメントの登録商標または商標です。
Nintendo Switchは任天堂の商標です。©コーエーテックモゲームス

●連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	前連結会計年度 平成29年3月31日	当第2四半期 連結会計期間 平成29年9月30日
資産の部		
流動資産	26,689	17,143
現金及び預金	11,868	5,062
受取手形及び売掛金	8,168	6,071
有価証券	1,871	3,372
商品及び製品	96	153
仕掛品	4	114
原材料及び貯蔵品	42	47
繰延税金資産	939	691
その他	3,721	1,653
貸倒引当金	△23	△22
固定資産	92,772	100,991
有形固定資産	26,126	26,055
無形固定資産	208	187
その他	208	187
投資その他の資産	66,436	74,748
投資有価証券	65,484	73,646
繰延税金資産	142	263
その他	809	838
資産合計	119,461	118,134

(単位：百万円)

科目	前連結会計年度 平成29年3月31日	当第2四半期 連結会計期間 平成29年9月30日
負債の部		
流動負債	11,460	6,530
支払手形及び買掛金	487	826
未払金	4,244	1,135
未払法人税等	2,566	1,612
賞与引当金	949	841
役員賞与引当金	242	56
返品調整引当金	0	0
売上値引引当金	255	200
ポイント引当金	21	17
繰延税金負債	0	2
その他	2,691	1,838
固定負債	1,484	2,543
退職給付に係る負債	295	212
繰延税金負債	326	1,485
その他	861	845
負債合計	12,944	9,074
純資産の部		
株主資本	105,639	104,983
資本金	15,000	15,000
資本剰余金	25,937	26,052
利益剰余金	66,159	65,286
自己株式	△1,456	△1,354
その他の包括利益累計額	△622	△3,775
その他有価証券評価差額金	3,130	5,913
土地再評価差額金	3,115	3,115
為替換算調整勘定	697	1,072
退職給付に係る調整累計額	△90	△95
新株予約権	254	300
純資産合計	106,516	109,059
負債純資産合計	119,461	118,134

●連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	前第2四半期 連結累計期間 自平成28年4月1日 至平成28年9月30日	当第2四半期 連結累計期間 自平成29年4月1日 至平成29年9月30日
売上高	16,576	14,916
売上原価	10,006	8,553
売上総利益	6,569	6,362
販売費及び一般管理費	3,821	3,511
営業利益	2,748	2,850
営業外収益	3,022	4,637
受取利息	870	1,138
受取配当金	756	796
投資有価証券売却益	1,180	2,411
その他	215	291
営業外費用	866	591
投資有価証券評価損	200	1
投資有価証券売却損	0	101
有価証券償還損	33	414
為替差損	622	44
その他	9	30
経常利益	4,904	6,897
税金等調整前四半期純利益	4,904	6,897
法人税、住民税及び事業税	1,204	1,781
法人税等調整額	△87	81
法人税等合計	1,117	1,862
当期純利益	3,786	5,034
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,786	5,034

●連結包括利益計算書

(単位：百万円)

科目	前第2四半期 連結累計期間 自平成28年4月1日 至平成28年9月30日	当第2四半期 連結累計期間 自平成29年4月1日 至平成29年9月30日
四半期純利益	3,786	5,034
その他の包括利益合計	△3,566	3,152
その他有価証券評価差額金	△1,624	2,783
為替換算調整勘定	△1,936	374
退職給付に係る調整額	△5	△5
四半期包括利益	220	8,187
親会社株主に係る四半期包括利益	220	8,187

●連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位：百万円)

科目	前第2四半期 連結累計期間 自平成28年4月1日 至平成28年9月30日	当第2四半期 連結累計期間 自平成29年4月1日 至平成29年9月30日
営業活動による キャッシュ・フロー	4,793	3,378
投資活動による キャッシュ・フロー	543	△4,584
財務活動による キャッシュ・フロー	△5,440	△5,710
現金及び現金同等物に 係る換算差額	△1,146	110
現金及び現金同等物の 増減額(△は減少)	△1,249	△6,805
現金及び現金同等物の 期首残高	11,270	11,745
現金及び現金同等物の 四半期残高	10,021	4,939

世界初の特機VR筐体『VR センス』を発売

「VR センス」は、「新分野への挑戦」として、五感を刺激するギミックやVR最先端の技術を搭載した世界初の特機VR筐体です。9月に新宿と宇都宮でロケーションテストを実施しました。新しいVR体験を提供したことで、多くのお客様の注目を集めました。

「DEAD OR ALIVE」や「真・三國無双」など当社グループを代表するゲームがVRで遊べるほか、ホラー、ジェットコースター、ジョッキーゲーム、ライブ体験など、臨場感たっぷりのVRエンタテインメントをご提供いたします。新次元のプレイフィールドを提供する興奮のラインナップは、上記以外にも続々登場予定ですのでどうぞご期待ください。

また、今後はアミューズメント施設以外にも様々な場所への導入により、幅広い事業展開を進めていきます。

※国際特許出願中



コーエーテックモゲームスの新本社ビル いよいよ着工! 2020年1月に竣工

コーエーテックモグループ経営統合10周年の記念事業として、神奈川県横浜市のみなとみらい21地区(47街区)において取得するコーエーテックモゲームスの新オフィスおよびライブハウス型ホールが、2017年12月1日に着工いたしました。

みなとみらい21地区は、国際文化都市として大きく発展すべく、文化芸術活動、創造的産業、人材の集積に官民一体となって注力している地域です。当社グループは、コーエーテックモゲームスの新たな本社となるこの地から、家庭用ゲーム、スマートフォンアプリといったゲームコンテンツはもちろん、長期戦略として掲げている「コンテンツ・エキスパンション戦略」に基づき、当社グループのIPを活用したグッズや音楽コンテンツ、さらにはライブイベントなど多角的なエンタテインメントを全世界に向けてお届けしてまいります。



※画像はイメージです。

(平成29年9月30日現在)

●会社概要

商号 株式会社コーエーテックモホールディングス
(英文名称 KOEI TECMO HOLDINGS CO., LTD.)
資本金 150億円
本店所在地 神奈川県横浜市港北区箕輪町一丁目18番12号
設立年月日 平成21年4月1日
従業員数 単独 58名(※1) 連結 1,755名(※2)

※1 従業員数は就業人数(社外への出向者を除き、当社への出向者を含む)です。
※2 従業員数は就業人数(連結会社外への出向者を除き、連結会社への出向者を含む)です。

役員

代表取締役会長	襟川 恵子	常勤監査役	福井清之助
代表取締役社長	襟川 陽一	常勤監査役(社外)	木村 正樹
取締役	鯉沼 久史	監査役(社外)	森島 悟
取締役	阪口 一芳	監査役(社外)	北村 俊和
取締役	襟川 芽衣	専務執行役員CFO	浅野健二郎
取締役顧問	柿原 康晴	執行役員	原 毅
取締役(社外)	手嶋 雅夫		
取締役(社外)	小林 宏		

グループ会社

■国内グループ会社

株式会社コーエーテックモゲームス
株式会社コーエーテックモウェブ
株式会社コーエーテックモネット
CWS Brains株式会社
株式会社コーエーテックモキャピタル
株式会社コーエーテックモリブ
株式会社コーエーテックモミュージック
株式会社コーエーテックモアド

■海外グループ会社

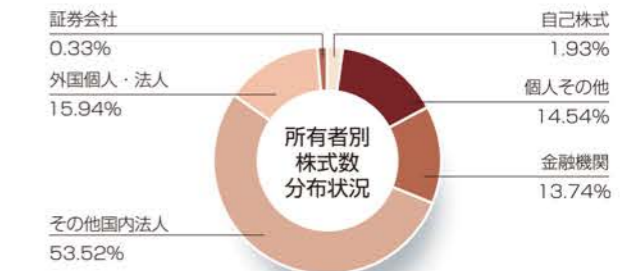
KOEI TECMO AMERICA Corporation(アメリカ・カリフォルニア州)
KOEI TECMO EUROPE LIMITED(イギリス・ハートフォードシャー州)
台湾光栄特庫摩股份有限公司(台湾・台北)
天津光栄特庫摩軟件有限公司(中国・天津)
北京光栄特庫摩軟件有限公司(中国・北京)
KOEI TECMO SINGAPORE Pte. Ltd.(シンガポール)
KOEI TECMO SOFTWARE VIETNAM CO., LTD.(ベトナム・ハノイ)

●株式の状況

発行可能株式総数・・・・・・・・・・ 350,000,000株
発行済株式総数・・・・・・・・・・ 107,723,374株
株主数・・・・・・・・・・ 13,497名
大株主(上位10名)

株主名	持株数	持株比率
	千株	%
株式会社光優ホールディングス	47,364	44.83
環境科学株式会社	7,803	7.39
EUROPEAN KOYU CORPORATION B.V.	6,876	6.51
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	4,435	4.20
日本トラスティサービス信託銀行株式会社(信託口)	3,382	3.20
日本トラスティサービス信託銀行株式会社(信託口9)	2,482	2.35
THE BANK OF NEW YORK MELLON (INTERNATIONAL) LIMITED	2,361	2.24
襟川 陽一	2,264	2.14
襟川 恵子	2,192	2.07
襟川 芽衣	1,303	1.23
襟川 亜衣	1,303	1.23

(注) 1. 当社は自己株式を2,079,899株保有しておりますが、上記株主からは除外しております。
2. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。
3. 平成27年9月24日付で公衆の縦覧に供されている大量保有報告書(変更報告書)において、インベスコ・アセット・マネジメント株式会社が平成27年9月15日現在で6,564,500株を所有している旨が記載されているものの、当社として平成28年9月30日現在における実質所有株式数の確認ができていないため、上記大株主には含めておりません。
なお、当社は平成27年10月1日付で普通株式1株につき1.2株の株式分割を行っておりますが、大量保有報告書(変更報告書)は平成27年10月1日より以前に公衆の縦覧に供されているため、分割前株式数にて報告を受けております。



株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会 6月下旬
配当金受領株主確定日 期末配当金：3月31日
証券コード 3635 (東証一部)
株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社
同連絡先 〒168-0063
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話：0120-782-031 (フリーダイヤル)
公告の方法 電子公告により行います。
ただし、電子公告によることができない事故、
その他のやむを得ない事由が生じたときは、
日本経済新聞に掲載して行います。
単元株式数 100株

■ ホームページのご案内



URL <https://www.koeitecmo.co.jp/>

当社ホームページではIR情報のほか、コーエーテックモグループに関する様々な情報をリアルタイムで紹介しております。



IRページ URL <https://www.koeitecmo.co.jp/ir/>

IRページでは、IR資料や社長メッセージ、決算説明会の動画などをご覧いただけます。

■ ご案内

1. 住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。なお、証券会社の口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
2. 払渡期間経過後の配当金のお支払いについて
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

株式会社コーエーテックモホールディングス

〒223-8503 神奈川県横浜市港北区箕輪町一丁目18番12号 <http://www.koeitecmo.co.jp/>

©コーエーテックモゲームス All rights reserved. ©コーエーテックモウェーブ All rights reserved. ©CWS Brains All rights reserved.
当報告書に掲載されている商品名、会社名、ロゴマークは、各社の商標、登録商標もしくは商号です。